

(抄訳)

**AIG は、AIA SPV における優先持分を全て返済
米国政府の AIG における持分の合計は 2008 年から 75%削減**

ニューヨーク、2012 年 3 月 22 日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、本日、アメリカン・インターナショナル・アシュアランス・カンパニー・リミテッド（「AIA」）の普通株式を保有するために設立された特別目的会社であるイー・アイ・イー・オーロー・エルエルシー（「AIA SPV」）における米国財務省の持分を回収するために、米国財務省に 15 億ドルの最後の支払いを行ったと発表しました。本支払いは、予定より一年早く行われました。

AIG のプレジデント兼 CEO のロバート・H・ベンモシェは以下のように述べました。「この 15 億ドルの支払いは、米国財務省の AIA SPV における持分を回収し、支援による合計借入残高を 75%以上削減する、大きな進展であります。私たちは米国納税者に対し彼らが利益の払い戻しを受けることを約束し、今まで、この目標は達成されています。これまでに、AIG は、AIA SPV の優先持分、ニューヨーク連邦準備銀行（「NY 連銀」）クレジット融資枠、およびアメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー（「アリコ」）SPV の優先持分を全て返済しました。メイデン・レーン II における借入れは全て返済され、メイデン・レーン III（「ML III」）における借入残高も大幅に削減され、米国財務省の AIG 普通株式への出資は 70%まで削減されました。」

米国政府が承認した AIG 支援のための融資枠組みは最大 1,820 億ドルで、そのうちの 210 億ドルは未利用、もしくは枠組み自体が解消されました。返済、払い戻し、引き換え、売却およびその他の活動を通して、支援による合計借入残高は、NY 連銀の ML III（注）における持分約 90 億ドル、および米国財務省が保有する AIG 普通株式約 360 億ドル相当まで減少しました。

AIA SPV における優先持分は、当初は NY 連銀が保有していましたが、米国財務省、NY 連銀および AIG クレジット・ファシリティ・トラストとの間の資本再構成計画を AIG が実行したことに伴い、2011 年 1 月に米国財務省に移管されました。本日の支払いの結果、従前 AIA SPV の優先持分の返済を支援していたその他の AIG の資産における担保権（ML III における AIG 持分および AIG によるメットライフ・インクへのアリコの売却からの残りの収益を保有するエスクローを含む。）は解除されました。

注：ML III における借入れは AIG のノン・リコース・ローンであり、融資枠の利息および元本の支払いならびに資産の流動化によるキャッシュ・フローにより返済しています。

#

AIG グループは世界の保険業界のリーダーであり、130 以上の国で顧客にサービスを提供しています。AIG グループ各社は、世界最大級のネットワークを通して、個人・法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供しています。さらに、AIG グループ各社は、米国における生命保険事業及びリタイアメント・サービスの主要な事業者です。AIG の普通株式はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場されています。

#

AIGに対する米国政府による公的支援の返済状況

